

令和6年度「ダムなんでも相談室」開催報告

ダム工学会とダム工事総括管理技術者会共催による「ダムなんでも相談室」を、令和6年8月5日（月）に、科学技術館（千代田区）で開催しました。

令和2年度から令和4年度は感染症流行に伴いオンラインイベントで実施していましたが、昨年度（令和5年度）に引き続き、今年度も対面で開催いたしました。

ダム博士に扮した本物の技術者が、パネル展示やダムクイズを通してダムの役割と水の循環、再生可能なクリーンエネルギーや災害時の心構えについて啓蒙・広報活動を実施しました。

今年度のイベントは、約100組200名の子供たちとその保護者をはじめとした多くの方々のご来場されました。そして、多くの方々にダムクイズに挑戦いただき、正解した皆様をダム博士に認定しました。

来場者の皆様には、はパネル展示の観覧やダムクイズに積極的に参加していただき、「初めて知った！」「ありがとう！」等のたくさんのコメントを頂きました。来場者の中にはダム博士も困ってしまうような難しい質問を投げかけてくれる子供もいて、私たちも驚かされました。保護者の方々からも真剣なご質問を頂き、様々な役割を持つダムの魅力を広く知っていただくことができました。また、ダムカレンダー、ダム写真下敷き、ショルダーバッグ等のグッズと共に、夏休みの自由研究にもつながるような、ダムの基礎知識を紹介したペーパーや、ダムのアーチアクションを応用した簡単な工作を紹介したペーパーをノベルティとして配布し大変ご好評をいただきました。準備作業や、運営を支えていただいた、「一般社団法人ダム工学会」、「ダム工事総括管理技術者会」の皆様、お忙しい中お疲れさまでした。この場をお借りして、お礼申し上げます。



ブース内の状況



ダム博士認定証